

山城地域の特性

- ◆ 京都・奈良・大阪の都市間に位置し、交流・発展する地域
- ◆ 最先端の科学と技術、ものづくりが融合した地域
- ◆ 歴史と自然、文化に育まれた多様な特性を持つ地域
- ◆ 宇治茶、企業、大学、歴史遺産、農林業、そして地域の人の力が財産となっている地域

人がつながり支え合う活力・協働・安心の山城交流圏

- ☆ だれもが思いやりのこころでつながり、互いに連携し、安心していきいきと暮らせる地域
- ☆ 豊かな自然と歴史、地域を彩る文化がうるおいとふれあいを生み出す地域
- ☆ 地域産業の強み・知恵と力を磨き 京都府経済をリードする地域
- ☆ ひと、もの、情報が交流し、新たな活力を生み出す地域

施策の基本方向と重点施策

豊かな未来につなげる人づくりと健康で互いに支え合う安心社会の実現

- ◆ 健康長寿の地域づくりの推進
- ◆ 子どもや障害者などだれもが安心して生活できる環境づくり
- ◆ 郷土を愛し、世界にはばたく子どもの育成

豊かな自然環境と磨き上げた文化が織りなす山城交流圏の形成

- ◆ 地域の資源を活かした「やましろ観光」の推進
- ◆ 共に進める豊かな森と里づくり
- ◆ 地域を彩る文化の育成と新たな創造
- ◆ 山城の豊かな自然と人が共生する環境の保全

新たな知恵や価値を生み出し京都府経済をリードする成長軸の構築

- ◆ 「宇治茶の郷づくり」の推進
- ◆ 安心・安全なやましろ農産物づくりと担い手対策の推進
- ◆ 地域経済の活性化と雇用を創出する元気なやましろ企業づくり
- ◆ 地域の未来を拓く「関西文化学術研究都市」

計画策定の方向性

◇ 地域力でつながり、支え合う山城ならではの「活力・協働・安心」の地域共生社会を構築する

だれもが、生き甲斐を持っていきいきと安心して暮らせる地域を構築するため、

地域の課題解決に向けて、住民、NPO等地域団体、大学、企業、行政等が、

お互いの人権を尊重し、地域社会の一員として、協働して

計画を推進していく

宇治茶の郷づくり構想

学術研究・未来の都構想

次世代ものづくり産業創造拠点構想

環境・アグリハイバーク構想

山城地域構想

南丹地域振興計画

南丹地域の特性

- ◆豊かな自然・景観と便利さが調和した地域
- ◆豊富な地域資源（教育・文化・観光等）
- ◆京都の交通の要衝・結節点
- ◆環境にやさしい京都の総合的な食料供給基地
- ◆京阪神の産業と結びつくものづくり産業が集積
- ◆少子高齢化に伴う担い手不足
- ◆地域的一体感の希薄（地域連携の必要性）
- ◆交通網整備や景観保全（観光戦略との連携）
- ◆都市部と山間部の格差是正
- ◆学業連携をはじめとする教育機能の充実
- ◆企業の集積力をはじめ、豊富な地域資源を生かされていない

めざす地域の将来像

“きずな”と夢あふれる京都丹波の郷

- ☆ みんなでつくる思いやりと信頼の絆で結ばれた明日の南丹
- ☆ 一つひとつの創意工夫が花開く「京都丹波」名実ともに、京阪神からひと足のばしの「京都丹波」
- ☆ 地域資源・地域の特色を生かし、支えあい、協働でつくる南丹の農山村・森林業
- ☆ 様々な交流があり、誰もが安心・安全・快適に暮らせる「交流の郷」
- ☆ 伝統と歴史を重んじ、若者が夢と希望、誇りの持てる南丹

施策の基本方向と重点施策

計画策定の方向性

《5つの戦術》

- ◇豊かな資源を活用する
- ◇住民主役・住民目線・住民協働をすすめる
- ◇選択と集中をすすめる
- ◇環境と快適性の均衡を重視する
- ◇次世代育成を図る

安心・安全で、次世代へつなぐ地域づくり

- ◎ 安心・安全で住みやすい地域づくり
- ◎ 自立と協働による信頼の絆づくり
- ◎ 明日の南丹地域を担う人材の育成
- ◎ 地域に伝わる豊かな自然や歴史文化を活かした地域づくり
- ◎ 環境保全の取組の推進

地域共生まちづくりセンタープロジェクト
川版モデルフルオレストプロジェクト

広域観光・ものづくり産業の振興推進

- ◎ ものづくり企業が活躍するための舞台づくり
～南丹ものづくり産業をより身近なものに～
- ◎ 南丹ならではの観光スタイルづくり
～京都丹波の彩り発信～

新京都伝統工芸ヒレッシュプロジェクト
南丹ものづくり産業支援ネットワークプロジェクト
京都丹波の彩りプロジェクト

「地産地消」「山すそ興し」の推進と展開

- ◎ 『地産地消』の推進
- ◎ 『山すそ興し』の展開
- ◎ 地域ぐるみで農林産物共に育てる南丹の

食と森の交流の都プロジェクト

内外の交流を促進する基盤ネットワークづくり

- ◎ 明日の南丹地域の礎を築く基盤の整備
- ◎ 交流の基盤となる道路ネットワークの整備
- ◎ 安心・安全な暮らしを支える洪水・土砂災害対策の推進
- ◎ 豊かな自然環境の保全と快適で人にやさしい地域づくり

「明日の南丹地域の礎を築く」基盤整備プロジェクト

誰もが健やかに暮らし、支え合う体制づくり

- ◎ 住み慣れた地域で安心して暮らせる「福祉安心型」健康長寿社会の推進
- ◎ 障害のある方が持てる力を発揮し希望を持って暮らすことのできる地域の実現
- ◎ 一人ひとりの自立した生活を共に支え合う地域づくり

「南丹オアシジナルブランド（ぬくもりなんたん）」プロジェクト

中丹地域振興計画

中丹地域の特性

- ◆ 自然に恵まれた地域
- ◆ 四季を通じた豊かな特産物に恵まれた地域
- ◆ 交通の結節点となる要衝地
- ◆ 産業拠点が集積した北近畿の中核地域
- ◆ 少子・高齢化の進行、過疎化・集落維持問題、野生鳥獣被害、中心市街地などの課題を抱える地域
- ◆ 基盤整備が進み大きな夢を持てる地域

関西広域交流時代の北の活力源 三北斗をめざして(仮称)

「関西北部交流エリアの結節点」として、関西北部・日本海側の交流・活性化の原動力となる地域

計画策定の方向性

- ◇ 福知山・舞鶴・綾部の3市や地域との絆や力を生かす
- ◇ 中丹地域が持っているありのままの特質やすばらしさを再認識する
- ◇ 地域の変化の方向を見定める
→
中丹地域の未来、めざすべき将来像を設定

施策の基本方向と重点施策

人にやさしく、安心・安全で住み続けたいまちを守り・つくる

- ◆ 地域で支える子育て・子育ての推進
- ◆ 医療・福祉の連携と生きがいづくり
- ◆ 安心・安全な暮らしの確保と生活基盤の整備

森・里・川・海の自然に恵まれた環境を守り・活かす

- ◆ 環境にやさしい生活スタイルと環境ビジネスづくり
- ◆ 国定公園・里山・田良川などの自然との共生と活用の促進
- ◆ 暮らしと調和した農山漁村づくりの推進

豊かな地域ともものづくりブランド拠

- ◆ 農の担い手育成の強化
- ◆ ものづくり人材の創出
- ◆ 京都舞鶴港・ものかした経済交流の促進

信頼の絆と交流・連携により、にぎわいあふれるまちをつくる

- ◆ 人権の尊重と多様な主体による地域社会参画
- ◆ 人でにぎわう広域観光の推進
- ◆ 「人・もの・情報」の交流・連携基盤づくり

将来を担う人を育み、地域の未来につながる仕組みをつくる

- ◆ 郷土を愛する・将来の夢に向かう教育の推進
- ◆ 豊かな自然と歴史に育まれた地域文化力の向上
- ◆ 平和を愛する・国際的な風土づくり

中丹地域戦略プロジェクト

3市・地域住民等と連携し、地域の将来像をめざして重点施策を分野横断的に推進・展開

未来の希望・宝づくり7プロジェクト
(地域の未来を担う人づくりを展開)

元気な農山漁村づくり7プロジェクト
(愛すべきふるさとづくりを展開)

京都舞鶴港の新ものづくり拠点形成7プロジェクト
(将来に向けた地域拠点づくりを展開)

由良川・里山文化交流・連携推進7プロジェクト
(地域交流・イメージづくりを展開)

魅力再発見・情報発信推進7プロジェクト
(魅力発信の仕組みづくりを展開)

～地域のもっている「宝」を活かした「元氣な丹後」(仮称)～

丹後地域の特性

- ◆現状は、地域産業の不振、厳しい雇用情勢
- ◆過疎化や少子高齢化による人口減少など
- ◆京都縦貫自動車道の全線開通見通し 等

自然、文化、歴史、食、ちりめん、温泉……
地域のさまざまな「宝」を活かした
元氣な丹後地域

施策の基本方向と重点施策

計画策定の方向性

- ◇新たな動きをふまえて、魅力を結集した観光ゾーンの形成や食の魅力の発信により地域活性化をすすめる
- [新たな動き]
- ・丹後観光圏の認定
 - ・丹後天橋立大江山国定公園の指定
 - ・山陰海岸ジオパーク、世界遺産を目指す天橋立
 - ・各地で地域力再生の取組
 - ・丹後コシヒカリ「特A」獲得、茶、ブランド京野菜などの農産物や、丹後とり貝、アカモクなどの水産物の生産拡大

産業振興による丹後地域の活性化

丹後の食の魅力発信

- 丹後の強みを活かした商品の増強(コシヒカリ、ブランド京野菜、丹後とり貝などブランド水産物など)
- 丹後の特色を活かした新たな食材の開発や食関連ビジネスの創出
- 観光との連携、販路開拓やPRなど
- 「食」を支える基盤づくり

丹後の魅力ある「食」創出(丹後・食の王国構想)

ものづくり産業等地域の振興

- 中小企業へのステップアップ支援
- 「丹後知恵のものづくりパーク」における人材育成と施設の有効活用
- 丹後織物産地の強みを活かした製品づくり
- 産業振興の基盤となる道路整備の推進

環境と文化の伝承

- 丹後の豊かな自然を守り育てる(健全な森林等の育成、放置竹林対策、里山保全等)
- 丹後ならではの自然環境・文化を活かす(山陰海岸ジオパーク、天橋立など)
- 行祭事や食文化など地域文化の伝承

府民が共に生き活きと安心に暮らせるまちづくり

人々が交流・連携する地域共生

- 地域力再生・NPOとの協働
- 命の里、ふるさと共援事業
- ふるさと定住(ウターン等支援)
- 情報網の整備
- より利用しやすい公共交通ネットワークの実現(KTR、バス)

府民安心のまちづくり

- 医師確保・救急医療など地域医療の充実
- 見守り支援など高齢者対策
- 子育て支援
- 河川整備・土砂災害対策

丹後日本海観光ゾーン
(日本海観光構想)

「明日の京都」ビジョンの考え方と策定の経過

平成13年にスタートした「新京都府総合計画（新府総）」、平成17年に策定した「中期ビジョン」及び各振興局単位の「地域振興計画」の計画期間が本年(平成22年)末に満了します。

新たな計画の策定に当たっては、これまでのような10年一括の「長期」の「総合計画」に基づく府政運営から発想を転換することとしました。

具体的には、普遍的な行政運営の基本理念や原則を示す「基本条例」、めざす将来の京都府社会の姿を示す「長期ビジョン」、それに向かう4～5年間の戦略を示す「中期計画」、地域資源を活かして特色ある地域振興を進めるための「地域振興計画」の4つを策定し、これからの新しい京都づくりの羅針盤としていくこととしました。

それぞれの計画等の中間案は、有識者等で構成する検討委員会、懇話会、地域戦略会議でご意見をいただくとともにアンケートやヒアリング、府民交流会などを通して、多くの府民の皆様のお声をいただいて作成したものです。

意見募集のスケジュール

- | | |
|---------|---|
| 7月～8月 | 中間案に対してご意見・ご提案をいただきます |
| 7月～10月 | 府民交流会で府民の皆様から直接意見を伺います |
| 10月～11月 | 中期計画と地域振興計画に具体方策などを盛り込み、再度、ご意見・ご提案をいただきます |

「明日の京都」ビジョン(中間案)や検討委員会・懇話会のメンバー、検討状況、府民交流会の内容等につきましては、京都府ホームページ「おこしやす京都」に掲載しています。

お寄せいただいたご意見につきましては、京都府の考え方、ビジョンへの反映状況等を府ホームページに掲載します。(個別には回答しません。)

明日の京都ビジョン

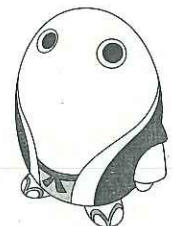
検索

《意見提出先》 京都府 政策企画部 計画課 〒602-8570 (住所不要)
FAX 075-414-4389 E-mail keikaku@pref.kyoto.lg.jp

☆ お問い合わせ先 ☆

京都府 政策企画部 計画課 〒602-8570 京都市上京区下立売通新町西入ル藪ノ内町
TEL 075-414-4351 FAX 075-414-4389
E-mail keikaku@pref.kyoto.lg.jp

山城広域地方振興局	企画振興室	TEL 0774-21-2049
南丹広域地方振興局	企画振興室	TEL 0771-24-8430
中丹広域地方振興局	企画振興室	TEL 0773-62-2031
丹後広域地方振興局	企画振興室	TEL 0772-62-4300



PR隊長 まゆまる

文化の感動
→
京都国文祭

こころを整える～文化発心
第26回国民文化祭・京都2011
平成23年10月29日㊥－11月6日㊤